

都道府県番号	42
都道府県名	長崎県

()
 該当する観点にチェックをすること

・学校の概要（平成14年4月現在 実施計画書から転載可）

小浜町立小浜小学校									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	1	13	19
児童数	49	49	63	66	52	64	1	344	

・実践研究の概要

1. 主題（テーマ）

<p>・主題（テーマ）</p> <p>基礎的基本的学力の向上・定着を図る授業の実現 ～個に応じた指導方法・体制の工夫と繰り返し学習の充実を通して～</p> <p>・テーマ設定の趣旨</p> <p>新学習指導要領においては、完全学校週五日制の下、個に応じた指導の充実に努めることにより、基礎・基本を確実に定着し、それを基に、自ら学び自ら考える力など、21世紀に通用する「生きる力」の育成をめざしている。</p> <p>このような新学習指導要領のねらいとする児童生徒の「確かな学力」のため、個に応じた指導方法・指導体制の工夫改善等、児童一人一人の実態に応じたきめ細かな指導の一層の充実を図るための実践研究をしていく必要がある。</p> <p>そういう中で、学校現場をはじめ、保護者や地域社会の間でも「学力低下」を懸念する声は日毎に高まり、今後それにどう対応していくかが大きな課題である。しかし、現実問題として、全国学力テスト（国語・算数…昨年度12月全学年実施）や日々の学習の中で実施されるテスト結果等を見ると、当該学年あるいは前学年までの学習内容が十分に身に付いていないという実態が明らかになっている。子どもたちの今後のためにも、確かな基礎学力を身に付けさせることは、私たちの大きな責務である。</p> <p>以上のことから上記の研究主題を設定し、研究を深めていく必要があると考えた。</p>
--

・実践研究の内容について

() 研究体制の工夫

(研究テーマ，実践方法等の共通理解等，配慮した点など)
個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫

- ・習熟度別少人数による学習
- ・高学年における「教科担任制」(国語科・算数科)の導入
- ・授業形態の組み合わせによる「個に応じた学習」の取組

() 実践研究の内容

3年生算数 [少人数指導]

- a. レディネステスト実施
- b. 等質少人数コース(3つ)に編制(同カリキュラムを同速度で)
- c. 単元の終盤に習熟度別少人数コース(3つ)を児童が選択
(コース別のカリキュラム実施)
- d. 単元終了時に全員同じテストを実施
- e. 習熟の度合いにより再度個別指導実施

4年生算数 [少人数指導]

- a. レディネステスト実施
- b. 習熟度別少人数コース(3つ)を児童と保護者相談の上選択
(コース別のカリキュラム実施)

単元によっては，等質少人数コースを実施

- c. 単元終了時に全員同じテストを実施
- d. 習熟の度合いにより再度個別指導実施

5・6年生国語 [教科担任制]

現在のところ学年内での実施にとどまっているが，教材研究にかける時間が比較的とれるようになった。

また，学級担任が教科担任として2つのクラスの指導にあたるので，児童把握を多面的にできる利点もある。

5年生算数 [少人数指導・教科担任制]

- a. レディネステスト実施
- b. 単元の内容や児童の実態に合わせ，「一斉指導」「TT指導」「習熟度別少人数指導」を組み合わせで実施
- c. 単元終了時に全員同じテストを実施
- d. 習熟の度合いにより再度個別指導実施

6年生算数 [少人数指導・教科担任制]

- a. レディネステスト実施
- b. 習熟度別少人数コース(2つ)を児童が選択
- c. 単元終了時に全員同じテストを実施
- d. 習熟の度合いにより再度個別指導実施

() 成果と課題

成果

- ・今年度中心に取り組んだ算数科の学力テストの全校・全領域平均点が，昨年度同時期実施分に比べ，得点率が1.28ポイント上昇した。

- ・算数科の中でも、「百マス計算」や「系統テスト（四則計算）」など日常的に取り組んでいる「数と計算領域」では3.42ポイント上昇、今年度系統テストを作成し、きめ細かな指導を行った「図形領域」は15.63ポイント上昇した。

課題

- ・算数科の中で、今年度特別な取組を行わなかった他領域の学力向上のための方策。
- ・国語科においては、顕著な上昇は見られなかったので、教材開発や領域等を絞った取組が課題。

() 成果の普及方策

- ・平成14年度研究集録の管内全小中学校への配布。
- ・平成14年度管内秋季教頭研修会にて、取組発表。
- ・平成14年度長崎県教育課程研究協議会全体会にて、本校の取組についての発表。
- ・近隣諸校への資料提供。
- ・学校のホームページによる取組内容の公開予定。
- ・授業公開の開催予定。